

協議事項 1 継続貸付について

1. 賃貸借契約の内容

- (1) 借地人 財団法人 キープ協会
- (2) 所在地 北杜市高根町清里字念場原 3 5 4 5 - 1  
" 大泉町西井出字石堂 8 2 4 0 - 1
- (3) 貸付面積 2 3 9 . 0 9 7 9 ha
- (4) 貸付料金 2 1 , 1 7 8 , 6 6 8 円
- (5) 当初貸付 昭和 1 2 年 1 2 月 1 8 日  
(在日本エスピーシー宣教師社団へ清泉寮(修養館、寄宿舍敷)として 1 町歩(0.9917ha)貸付。)
- (6) 貸付期間 (現契約) 平成 1 2 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 2 年 3 月 3 1 日  
(更新) 平成 2 2 年 4 月 1 日 ~ 平成 3 2 年 3 月 3 1 日
- (7) 使用目的  
清泉寮等の建築物及び牧場用地外の施設を建設し、その事業に使用するため。  
(環境、国際、教育、福祉の改善と育成に資するために必要な施設を設置するため。)

貸付地使用目的別内訳表

使用目的	面積 (ha)	年間貸付料 (円)	
		所在市町村交付金 純賃料 合計	m <sup>2</sup> あたり 平均単価
建物敷用地 (清泉寮外)	11.6857	698,412	5.98
		7,672,632	65.66
		8,371,044	71.63
建物敷用地 (協会本部外)	15.9736	551,033	3.45
		4,093,731	25.63
		4,644,764	29.08
鉱泉用地	0.0006	426	71.00
		1,092	182.00
		1,518	253.00
牧場用地	202.0813	1,036,216	0.51
		6,733,928	3.33
		7,770,144	3.85
雑用地 (乗馬場・駐車場)	4.9687	59,623	1.20
		281,906	5.67
		341,529	6.87
道路敷用地	0.6524	7,828	1.20
		36,915	5.66
		44,743	6.86
植樹用地	3.7356	855	0.02
		4,071	0.11
		4,926	0.13
合計	239.0979	2,354,393	0.98
		18,824,275	7.87
		21,178,668	8.86

## 2. 財団法人 キープ協会について

(1) 設立年月日 昭和31年3月16日

(2) 創設者 ポール・F・ラッシュ博士

(3) 所在地 北杜市高根町清里字念場原 3545

(4) 設立の目的（寄付行為による）

キリスト教精神に基づき創設者ポール・ラッシュが掲げた食糧、保健、青年への希望の理想を継承し、環境、国際、教育、福祉の改善と育成に資するため、必要な施設を設置運営するとともに指導及び訓育の活動を行ない、もって奉仕の精神の涵養を通じて、社会文化の向上と世界平和に寄与することを目的とする。

(5) 事業部門及び設置されている主要施設

ア 研修交流事業部

清泉寮新館（国際研修交流センター）①

清泉寮旧館②

キャビン③

キープ自然学校(旧清里聖ルカ病院)④

キャンプ場⑤

イ 環境教育事業部

フォレスターズ・スクール

やまねミュージアム（旧新ネイチャーセンター）⑥

県立八ヶ岳自然ふれあいセンターの管理受託

ウ 国際交流・協力事業部

エ 高冷地農業実験生産事業部

牧場用地、採草地、畜舎等

オ 清里聖ヨハネ保育園⑦

カ 製販事業部

清泉寮売店

ファームショップ⑧

キ 本部⑨

総務部（総務課、経理課）

企画部（情報システム開発、商品開発、指導教育部門）

施設管理部

ク 清里聖アンデレ教会⑩

協議事項 1 補足資料

(1) (財) キープ協会の動向と県有林貸付の沿革

年月日	内 容
昭和 11 年	ポール・ラッシュ氏が(清泉寮)建設 5 力年計画を発表。
S12.12.18	在日本エスピーデー宣教師社団へ清泉寮(修養館、寄宿舎敷)として 1 町歩(0.9917ha)を貸付。
昭和 16 年	時局の悪化により清泉寮等の事業を閉鎖。
昭和 17 年	ポール・ラッシュ氏 帰米
昭和 19 年	清泉寮を藤倉学園に売却。
昭和 20 年	終戦 ポール・ラッシュ氏 米軍将校として再来日。
昭和 21 年	立教学院が、売却した清泉寮を藤倉学園から買い戻し、日本聖徒アンデレ同胞会に返還。 高冷地農業改革を目指した研究会が発足。 貸付面積が 300 町歩(約 300ha)になる。
昭和 24 年	高冷地農場が正式にスタート。 ポール・ラッシュ氏 軍退役。
昭和 27 年	清里モデル農村コミュニティを「清里農村センター」として改称し、清里教育実験計画(KIYOSATO EDUCATIONAL EXPERIMENT PROJECT)「KEEP」として次の項目の推進に着手。 1. 高冷地での食糧増産 2. 農村の保健改善 3. 信仰の確立 4. 青少年に希望
S31. 3.16	(財)キープ協会設立。民法第 34 条に基づく公益法人として文部省より認可。
昭和 32 年	キープ協会が目的とする公益事業を行うため、日本聖徒アンデレ同胞会からキープ協会に借地人名義変更。
昭和 54 年	ポール・ラッシュ氏 逝去。
昭和 59 年	ネイチャーセンター発足。
昭和 60 年	八ヶ岳横断道より北側の借地約 55ha を県に返還。 (その後、清里バイパス用地建設等の返還により、さらに減少し現契約当初面積(239.1363ha)に至る。)
昭和 61 年	教育事業部発足。
昭和 62 年	新ネイチャーセンター建設。
昭和 63 年	フィリピン・ツルガオ村総合地域開発計画に着手。

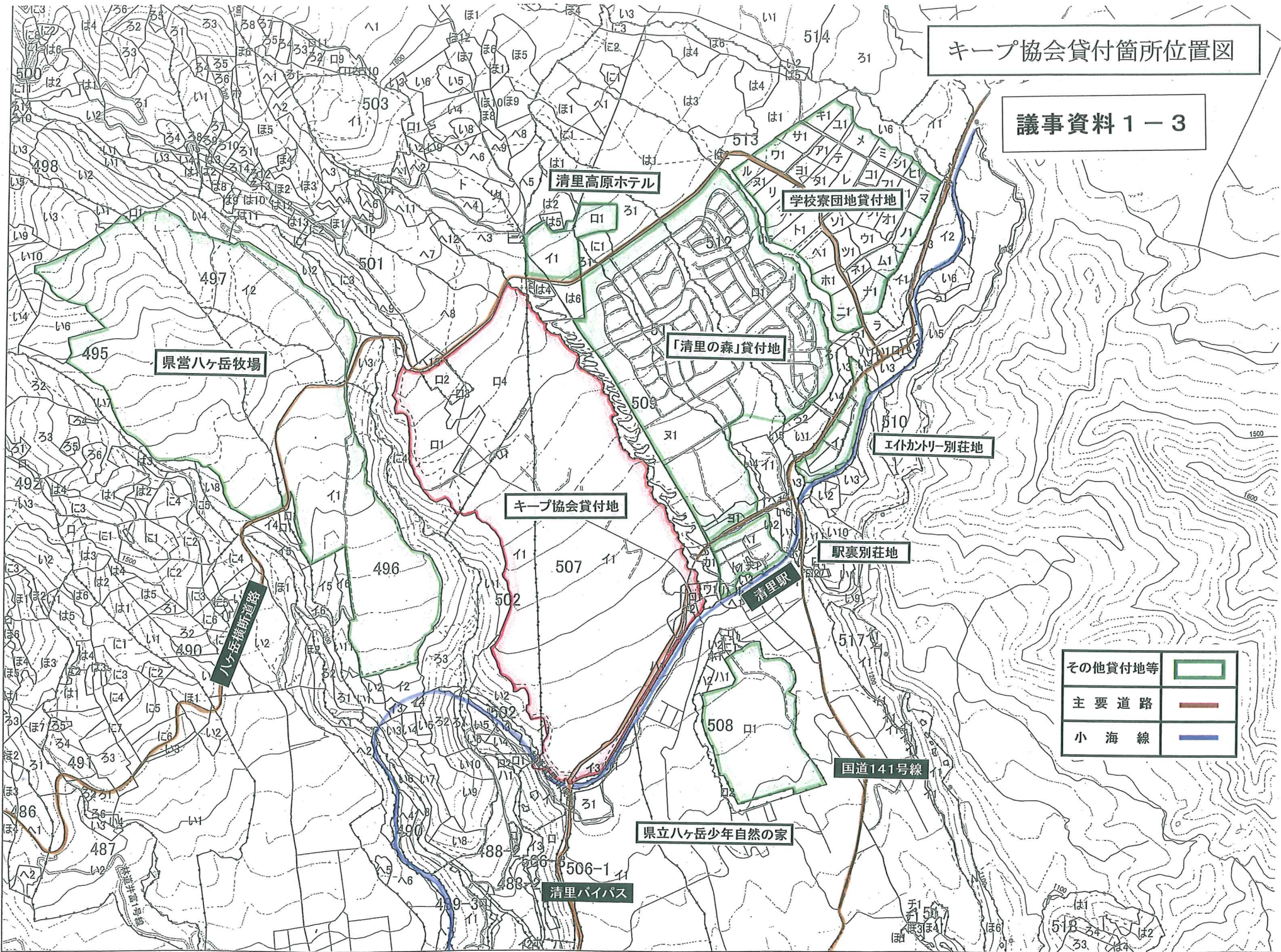
## (2) 現契約期間中の動向

契約(承認) 年月日	区分	内 容
H12.6.6	更新契約	面積 : 239.1363ha 貸付料金 : 21,888,760 円
H13.4.27	一部返還	返還理由 : 電波送受信施設設置のため 返還面積 : 0.0056ha (残 239.1307ha) 貸付料金 : 21,884,596 円
H15.4.30	料金改定	貸付料金 : 21,102,895 円(減額 781,701 円)
H18.3.30	一部返還 料金改定	返還理由 : 県立八ヶ岳自然ふれあいセンター用地とするため 返還面積 : 0.4430ha (残 238.6877ha) 貸付料金 : 20,026,861 円 (減額 1,076,034 円)
H18.5.30	借地内工事 施工	温泉掘削工事
H18.11.30	使用目変更	変更理由 : 清泉寮新館 (国際研修交流センター) 建設のため 建物敷用地 : 1.8333ha 増 牧場用地外 : 1.8333ha 減 貸付料金 : 21,315,018 円 (増額 1,288,157 円)
H19.3.26	面積変更	変更理由 : 当協会から返還を受けて設置した北杜市営駐車場について、市営駐車場を廃止したことに伴い、管理上当協会が元の用途で使用させる必要があるため。 追加面積 : 0.4353ha (追加後 239.1230ha) 貸付料金 : 21,340,199 円 (増額 25,181 円)
H19.6.18	借地内工 作物新築	清泉寮新館 (国際交流研修センター) 新築工事(詳細設計)
H21.4.1	一部返還	返還理由 : 県道用地に提供するため。 返還面積 : 0.0251ha (残 239.0979ha)
H21.4.1	使用目変更 料金改定	変更理由 : 温泉掘削の結果、温泉が湧出したため。 鉱泉用地 : 0.0006ha 増 建物敷用地 : 0.0006ha 減 貸付料金 : 21,178,668 円 (一部返還 -941 円) (使用目変更+1,232 円) (料金改定-161,822 円)
H22.1.	貸付申請	面積 : 239.0979ha 貸付期間 : 平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 32 年 3 月 31 日

その他 牧場用地の土壤改良等 3回 2.4196ha  
作物の新築及び改築 11回

キープ協会貸付箇所位置図

議事資料 1-3



県営八ヶ岳牧場

清里高原ホテル

学校寮団地貸付地

「清里の森」貸付地

エイトントリー別荘地

キープ協会貸付地

駅裏別荘地

八ヶ岳横断道路

清里駅

国道141号線

県立八ヶ岳少年自然の家

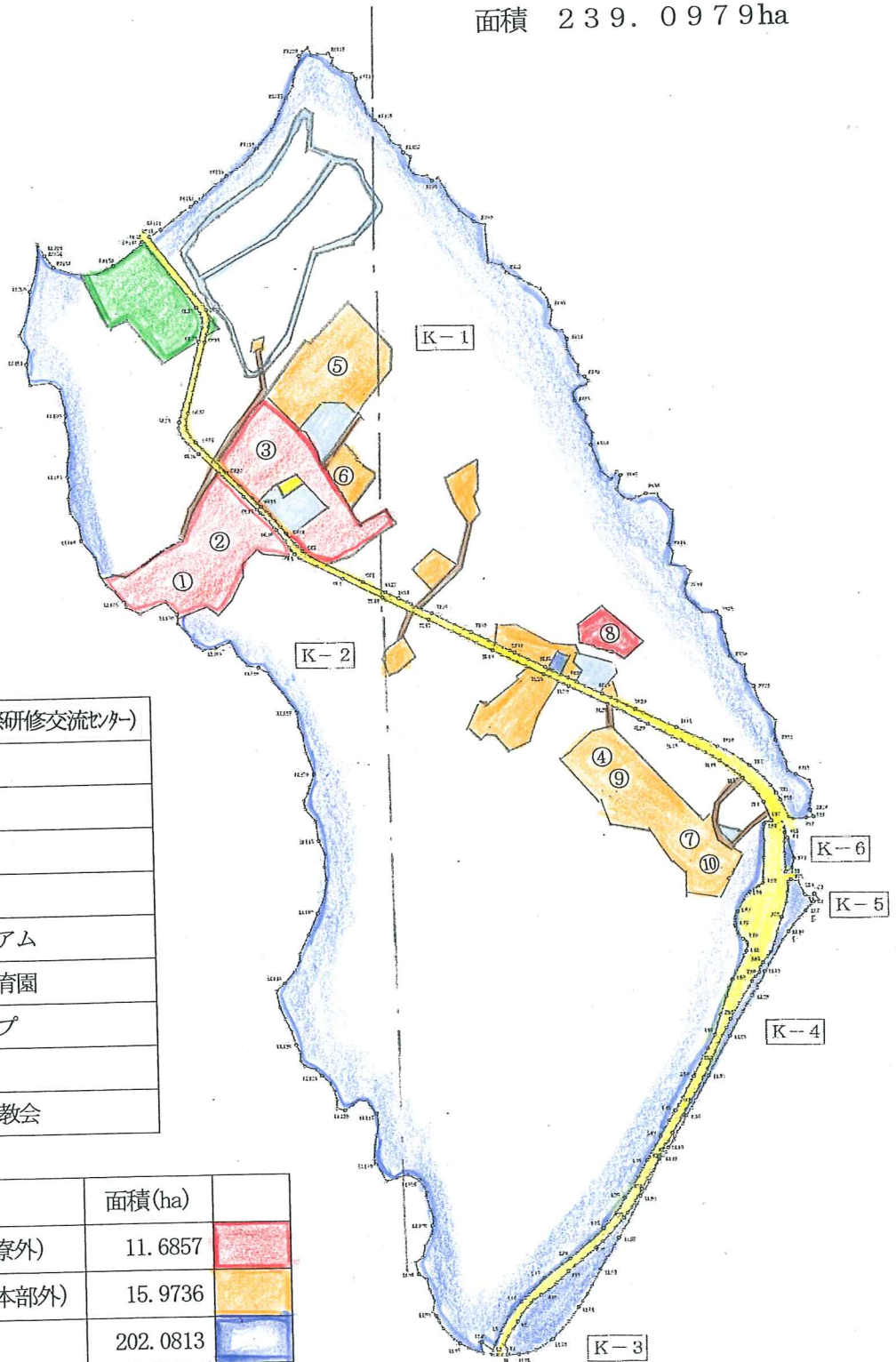
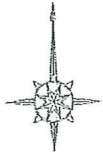
清里ハイパス

その他貸付地等	
主要道路	
小海線	

# 恩賜県有財産土地貸付箇所 (キープ協会)

北巨摩郡高根町大字清里字念場原3545-1外

面積 239.0979ha



①	清泉寮新館 (国際研修交流センター)
②	清泉寮旧館
③	キャビン
④	キープ自然学校
⑤	キャンプ場
⑥	やまねミュージアム
⑦	清里聖ヨハネ保育園
⑧	ファームショップ
⑨	本部
⑩	清里聖アンデレ教会

使用目的	面積(ha)	
建物敷用地 (清泉寮外)	11.6857	
建物敷用地 (協会本部外)	15.9736	
牧場用地	202.0813	
雑用地 (乗馬場・駐車場)	4.9687	
道路敷用地	0.6524	
植樹用地	3.7356	
別途貸付地等		